

資料 2

建築・都市整備・道路委員会

平成 29 年 5 月 10 日

道路局

通学路の安全対策の取組について（報告）

1 事故現場の対策について

昨年 10 月 28 日に港南区大久保一丁目で発生した交通事故の現場周辺において、減速を促すドットの路面標示やあんしんカラーベルトの新設などを進め、3 月 29 日には、事故現場の道路 2 か所で、狭さく状に部分的なガードパイプを設置しました。

また、4 月 3 日からは、神奈川県警が事故現場に路線バス以外の車両が進入できないよう、交通規制をスタートさせ、安全対策の一連の取組が、新学期開始前に完了しました。



写真 1. 狭さく状に部分的なガードパイプ設置
(事故現場の道路で 2 か所に設置)



写真 2. 大久保 2 丁目交差点の様子
(4 月 5 日撮影)

【事故対策の概要】



- 路線①(事故現場の道路)
 - ・ 2 か所で狭さく状に部分的なガードパイプ等を設置
 - ・ 減速ドットの設置、あんしんカラーベルト、外側線等の補修
- 路線②、③
 - ・ あんしんカラーベルト新設等
 - ・ 大久保 2 丁目交差点で平日朝のみ路線バスを除き直進左折禁止規制(神奈川県警)
- 路線④
 - ・ 減速ドットの設置
 - ・ 横断歩道の設置(神奈川県警)
 - ・ 平日朝のみ一方通行規制 7:30~8:30(神奈川県警)

裏面あり

2 市内通学路の安全対策について

(1) 市内各小学校での取組

港南区での事故を受けて、全ての小学校（341校）において通学路のより一層の安全対策強化に向けた通学路の再点検を行いました。

全ての小学校で、児童への安全指導を実施するとともに、282校が登下校時の見守り強化が必要とし、見守り人数の増加や地域との連携強化などを実施しました。また、76校が、見守り強化以外にも対応が必要と判断し、通学路の変更や道路管理者（土木事務所）への要望などを行いました。

(2) 道路管理者（土木事務所）の対応状況

28年12月補正工事は、全て契約済みで、事故以前に各スクールゾーン対策協議会で出された要望への対応や、あんしんカラーベルトの重点補修を実施中です。引き続き、できる限り早期に完了できるように取り組んでいきます。

また、事故を受け、各小学校による通学路の再点検で22校から新たに要望が出されています。29年度のスクールゾーン対策協議会の要望と合わせて、実施可能なものは、速やかに対応していきます。

【対応した事例】



写真3. 28年12月補正の施工例
あんしんカラーベルトの補修（青葉区：あざみ野第二小）



写真4. 再点検による新たな要望への対応
交差点歩道部へ車止めの設置（都筑区：東山田小）